

社團法人廣東同鄉會

會刊

第61期

2012年8月11日發行

《相聚箱根》——箱根仙石原花月園酒店



本會舉辦春季溫泉旅行會，會員及家屬相聚箱根仙谷原，品嚐了當地的美味佳餚。
春の温泉旅行会に参加した会員と家族らは箱根仙石原に集い地元の佳肴に舌鼓を打った。

社團法人 廣東同鄉會 會刊編輯部 編輯發行

〒103-0007 東京都中央区日本橋濱町 1-5-13 TEL.03-5823-6556 FAX.03-5823-6557

<http://www.guangdong-jp.org/>

受講生大募集

本会主催各講座のご案内

本会では中国と日本の多方面の文化交流の通じて、両国国民の友好の促進に資する活動を展開しております。

本会主催の各講座は、多くのみなさまの参加をお待ちしております。詳細については、本会事務局にお問合せ下さい。

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

広東語会話教室

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

中国語(普通話)会話教室

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

広東料理教室

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

パソコン教室

中国語環境にも適応

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

お問合せ・お申込み

電話 03-5823-6556

廣東同鄉會事務局

■ CONTENTS 本期目錄 ■

* * * * *

受講生大募集	事 務 局
名言介紹	陸 煥 鑫
羊城漫步——廣州都城隍廟	編 輯 部
第三屆世界江門青年大會	總 務 部
地球一周の船旅 北半球編 2	李 智 光
本會定期會員總會開かる	總 務 部
四川・新疆を行く	朱 銘 江
【更正啟事】	編 輯 部
會務動向	總 務 部
友好往來活動照片選登	編 輯 部

| 小啟 | 小啓 | お知らせ |

本會的新網站面世了！歡迎大家瀏覽。

本會的新網站面世了！欢迎大家浏览。

本会の新しいホームページが立ち上がりました。
是非ご覧下さい。

<http://www.guangdong-jp.org/>

社団法人 廣東同鄉會

名言介紹

陸煥鑫

繁體字

- 一、心態左右行為，行為養成習慣，習慣決定性格，性格影響命運，生活方式決定健康。
- 二、多一個協力者，不如少一個敵人。
- 三、高職不如高薪、高薪不如高壽、高壽不如高興。
- 四、得不到的永遠是最好的；看不清的永遠是最美麗的；夢想中的永遠是完美無缺的。
- 五、朋友無需遍天下、有你就好。
- 六、希望越多，失望越大。
- 七、有煩惱方知什麼是快樂；有痛苦方知什麼是幸福。
- 八、生命長度由天，生命寬度由我，做自己喜歡的事，愛自己喜歡的人，百歲人生亦苦短，珍惜快樂的每一天。

简体字

- 一、心态左右行为，行为养成习惯，习惯决定性格，性格影响命运，生活方式决定健康。
- 二、多一个协力者，不如少一个敌人。
- 三、高职不如高薪、高薪不如高寿、高寿不如高兴。
- 四、得不到的永远是最好的；看不清的永远是最美丽的；梦想中的永远是完美无缺的。

- 五、朋友无遍天下、有你就好。
- 六、希望越多，失望越大。
- 七、有烦恼方知什么是快乐；有痛苦方知什么是幸福。
- 八、生命長度由天，生命寬度由我，做自己喜歡的事，愛自己喜歡的人，百歲人生亦苦短，珍惜快樂的每一天。

日本字

名言の紹介

- 一、心構えは行為を左右する。行為は習慣を作る。習慣は性格を決定する。性格は運命に影響する。生活方式は健康を決める。
- 二、味方を一人増やすよりも敵を一人減らした方が良い。
- 三、地位が高い職業よりも収入が多い職業の方が良い。収入が多いよりも寿命が長い方が良い。寿命が長いよりも嬉しい方が良い。
- 四、手に入らない物は永遠に最高に良い物だと思ふし、はつきり見えない物は永遠に一番美しいと思ふ。夢見る物はいつも完全無欠であると思つてゐる。
- 五、友達をたくさん持つ必要は無い、貴方がいれば良い。
- 六、希望が多ければ失望も大きい。
- 七、悩みがあるから愉しさがどういふものなのか始めてわかる。苦痛があるから幸福とはどういふ物なのかを知る。
- 八、命の長さは神様が決める。生活範囲の広さと深さは自分が決める。自分がしたい事し、好きな人を愛すれば百歳の人生も短いと思ふ。愉しい毎日を大事にしよう。

羊城漫步 | 廣州都城隍廟

總務部

廣州都城隍廟的歷史悠久，現在的城隍廟為明洪武三年（一三七〇）修建，後來又經過多次重修。清雍正年間廣東觀風使焦祈年奏請清廷，將廣州府城隍升格為管轄全省的都城隍，原來廣州城隍廟的規模宏大，在中軸線上有儀門、中門、拜亭、大殿，左右兩側有廊廡、齋宿、羽士房、省牲所等。

日久失修的廣州都城隍廟，進入二十一世紀以後由政府、道教協會共投入了二千多萬人民幣於二〇一〇年十月完成了一次大重修。並於十月三十日舉行了開光慶典，遠離市民視線近百年廣州都城隍廟，終於借這一年廣州舉辦亞運會的契機，重新免費開放給廣大群眾參觀膜拜。

廟中有一副被命名為《開天闢地·神仙卷》的漆壁畫，是由四位當代廣州知名畫家和三十多名廣州美術學院的學生歷時半年繪製，而鑲嵌在城隍廟主殿牆面永久展示。漆壁畫材料耗資約達一百五十萬元人民幣。單是每張4 cm × 4 cm的南京金箔就用了十五萬張。

原貌是何樣的？

原城隍廟有儀門、中門、拜亭、大殿等，拜亭左右有齋宿所，曾被評為清代「羊城八景」之一。一九二〇年拆去拜亭前的建築，鋪成二八〇米大街，城隍廟也只剩大殿和拜亭。

為何叫都城隍？

城隍廟的級別被分為都、府、州三個等級，而廣州的城隍廟到清雍正年間被昇為級別最高的都級，受省級長官拜謁，地位比本省其他府城隍廟的高。

主神是哪一位？

三·二米，是廣州城隍廟的主神。
廣州城隍爺有劉皇、海瑞和楊椒山三尊，其中劉皇漆塑像高達



廣州都城隍廟香火鼎盛

廣州都城隍廟位於廣州市中山四路、地鐵農講所站步行數分鐘即達。周圍是繁華的商業區、廟堂境內是大城市裏難有的寧靜空間。



「是是非非地 明明白白天」廣州都城隍廟入口的對聯引人注目



廣州都城隍廟位於廣州市區繁華的中山四路

第三屆世界江門青年大會

總務部

三月一日〜三日、第三屆世界江門青年大會（世青會）がマレーシアサバ州コタキナバルで開催され、世界各地から広東省江門籍の青年約1千名が集結した。日本からは廣東同郷会が代表団（朱銘江団長）を組織し参加した。

同大会は二〇〇八年より二年おきに開催され、世界各地に散らばる広東省江門籍の青年が一堂に会し、郷誼を深め交流を促進することを目的としている。二〇〇四年に開かれた第一回大会は広東省江門市で開催され、二〇〇六年の第二回大会はマカオで開催された。数えて三回目の今回は、初めて中国以外の地である東マレーシア・サバ州のコタキナバルで開催された。

コタキナバルは東マレーシア最大の都市として栄え、都市圏百万人の人口に対し、中国系住民は約五〇万人を占めるといわれている。

第三屆世界江門青年大会の大会期間中は、経済貿易、観光文化などテーマ毎にフォーラムが開かれ、江門市からは龐国梅市長を筆頭に、各界の人士が訪れ、江門市とマレーシア・サバ州、更に世界各国との友好交流を深めた。

また、今回「世青會」では優秀な華僑・華人青年を表彰する制度が新設され、本会朱銘江副会長に「十大傑出青年」の称号が授与された。これは長きにわたり、祖国と故郷に対して関心を寄せ、僑領としての行動が高く評価されたもの。朱副会長は「江門日報」を始め、多くのマスコミの取材を受けた。その中で朱副会長は自らの経験を踏まえ、多くの華僑華人子弟が祖（籍）国に対し、認識を深めて欲しいと語った。

次回大会は二年後の二〇一四年香港で開催されることが決まり、大会旗は香港の実行委員会に引き継がれた。



「十大傑青」表彰式に臨む朱銘江副会長（右4）とプレゼンターのサバ州マシディ・マンジュン観光文化環境相（左6）、広東省江門市龐国梅市長（右6）ら。



第三屆世界江門青年大會開幕式のひな壇に並ぶ朱銘江副会長(前方左端)



第三屆世界江門青年大會に参加した朱銘江副会長(左)、譚偉忠幹事(右)とニュージーランド廣東同郷会の阮黎少芬会長(中央)

スエズ運河・サンクトペテルブルグ・パナマ運河
地球一周の船旅 北半球編2 李智光

(二〇一一年七月十九日～十一月一日)

イスタンブール

首都アンカラを上回るトルコ最大の都市、経済、文化の中心。

二〇一〇年の人口千三百十三万人。古くはビザンチウム、コンスタンチンノーブルと呼ばれていた。都市としての歴史はローマより古いとの事、一九三〇年に正式にイスタンブールとなった。

八月十七日 スエズ運河を抜けた船はエジプトのポートサイドに停泊。この日はバスでカイロ近郊のピラミッドとスフィンクスを見物。『ジャスミン革命』によりムバラク大統領が追放された直後であり、観光客が激減したせいかどこに行っても物売りが『ワンダラー(\$1)！ワンダラー！(\$1)』と言いながらみやげ物を押し付けながら付きまといて来る。観光客が以前に比べ十分の一に減り、彼らも生活が大変なのですとガイドは説明する。

八月十八日 船は地中海を航行。クレタ島の脇を通りエーゲ海に進み、更にダーダネルズ海峡を通過した。

八月二十日 午前6時 アジアとヨーロッパの架け橋と言われているトルコのイスタンブールに入港。ここには二日程滞在する。

この日は『庶民の味』体験とバザール散策に出かけた。『庶民の味』とはいわば『B級グルメ』。まずはあちこちの屋台で売っている「シMITT」主食のようなおやつのような胡麻まぶしパンの試食、次はドンドルマというゴムみたいに伸び縮みするアイスクリーム、そして鯖サンド(イスタンブール名物焼き鯖のサンドウィッチ、私にはあまり美味しいとは感じなかった。) 続いてケバブサンド



(肉のかたまりをグルグル回しながら焼き、やけた肉を薄くそぎ切りにして生春巻きの皮のようなものに野菜と包んで食べる、こちらのほうが美味しく感じた)、キョフテ(牛たたき肉の長細い焼肉、美味しかった)と少しずつ味わう。

午後はタクシム広場へ(タクシムとは水を分配する場所の意)、イスタンブール最大の繁華街、ぶらぶら1時間程自由散策。そしてグラントバザールへ、ここはジュータン、宝石等高価な物を商っている店が多い。何百という店が狭い壁に囲まれた市場に密集している。

八月二十一日 この日は世界遺産イスタンブール歴史地区観光。アヤソフィアは外観だけ見てトプカピ宮殿へと向う。十三世紀後半から六百年余に亘って広大な領土を支配したオスマン帝国の宮殿だ。宝物殿を見て廻る、ダイヤモンド等宝石で飾られた王冠、短剣などが多数展示されている。初代スルタン(皇帝)オスマンの子孫により世襲された帝国のスルタンは三十七代まで続いた。ガイドによるとその間に集められた宝物がすべてここに保存されていると言う。三十七代の中には暗殺されたり、不本意にも引退させられたりしたスルタンも居たようだが宝物は私物化せず、国外にも持ち出さずここに残していったようだ。素晴らしい事だ。

続いて6本のミナレット(外部の装飾柱)を持つブルーモスクへ、正式名称はスルタンアフメット・ジャーミー。靴を脱いで館内を見学。ビックリするほど広い、その内壁が通称ブルーモスクの由来である鮮やかな青色のタイルで埋め尽くされている。モスクを支える4本の柱は通称象の足といわれその太さに驚く。信者が祭壇に向かってお祈りするとメッカの方に向くとの事。ここでは男女同権ではなく女性は後方のやや狭い場所でお祈りしていた。

午後はエジプシヤンバザールへ、香辛料、ナッツ類、干し果物、菓子等食料品主体の見ていて非常に面白い大規模な市場。日本の旅行会社の出した資料にはエジプシヤンバザールと表記されているが現地で貰った地図には SPICE BAZAR (スパイスバザール) としか表記されていない。トルコ側にエジプトという言葉を使いたくないならかの事情があるのか、日本側が無神経なのかは分からない。観光客も多く、ガイドからは持ち物には十分注意するように念を押されている。特に我を含めて外国人観光客(トルコ人以外)が目につく。トルコ政府観光局の資料によると二〇一一年度のトルコ訪問外国人は三千四百四十万人、トルコ訪問客の九〇%以上がイスタンブールに立ち寄ると言う。欧米人を含んだ外国人観光客が目立つのも当然だ。因みに二〇一〇年度訪日外国人は八百六十一万人(日本政府観光局資料)と比べると如何に多いかが判る。

午後四時三〇分 イスタンブールでの日程を終え船に帰着。
サンクトペテルブルク

ロシア帝国時代の首都、一九一四〜二四年はペトログラード、一九二四〜九一はレニングラードと呼ばれていた。手元にある平凡社の一九八九年発行の地図帳にはレニングラードと表記されている。一九九一年からサンクトペテルブルグと呼ばれている。ロシアではモスクワに次ぐ第二の都市。

九月十日 午前7時 ロシア サンクトペテルブルクに入港。東京で北緯三十五度、(日本では北海道稚内の宗谷岬が最北端で北緯四十五度) シンガポールがほぼ赤道直下の北緯1度。スエズ運河、ジブラルタル海峡、ドーバー海峡、バルト海を航行し北緯六十度のサンクトペテルブルクに到着した。ロシアでは客船で入国

するとノンビザで観光上陸できる制度がある。政府公認の現地旅行会社企画のツアーに参加することである。今回は運河クルーズを含む観光に参加した。丁度この日は女子マラソンとデンマーク王女の訪問日にぶつかり何処も警備員が一杯。先ずは運河クルーズ、船乗り場はモイカ川のシニイ橋そば、冬の宮殿（現エルミタージュ美術館）の脇を通り大ネバ川へ出る。川を挟んだ向かいの島ペテロパブロフスク要塞の外観を見る、トロイツキー橋をくぐりしばらく進むと巡洋艦『オーロラ号』が岸に係留されている。

一九一七年十月ロシア革命のきっかけとなった一発の合図空砲はこの甲板より発射された。その記念として今でも係留されている。『オーロラ号』にはもう一つの勳章がある。日露戦争に参加した軍艦であることです。日本側にも横須賀に『三笠』が保存されている。

一九〇四年の日露戦争に参加した多くの軍艦の中でこの二隻のみが現存されている。船は川をカターンし、ピョートル一世夏宮殿の外堀運河を航行しもとへ戻る。埋め立てもせず運河のまま保存管理運用しているこの街が羨ましい。運河の多いこの街は「北のベネツィア」とも言われている。次は外貨専用（主に米ドルとユーロ）の土産物店、自由行動が制限されているのでロシア通貨ルーブルへの両替は今回無し。大西洋横断（十日間）に備えてウオツカを米ドルで購入。昼食はボルシチの名店へ、確かにこの食事は美味しかった。

午後からは市内名所巡り、始めはエルミタージュ美術館、勿論外観だけ、美しい外観だ。ここの広場が女子マラソンのスタート、ゴール地点、混雑しているので早々に切り上げる。大ネバ川に架かる宮殿橋を渡りロストラの燈台柱の立っているビルジャビア広



に入ったので買い求めた。

一八〇ロシアルーブルだ、ルーブルのみで他の通貨では買えないがクレジットカードが使えた、後日日本円で引き落とされた金額は四百八十円だった。何か申し訳ないことをしたような気分になった。もつとも大西洋横断の船内ではウオツカをチビリチビリ飲むのには大いに役立った。最後はカザン寺院、ここが一番宗教儀式にふさわしい場所を感じられた。但しここの内部は撮影禁止だった。街中で時々大きく立派な商店を見かける。ガイドに聞くことと書店とのこと。書店には必ず花屋が併設されていると言う。ここペテルスブルグではデートの時、男性は本と花束を買い求め、女性にプレゼントするのが風習となっており、その為書店は二十四時間営業とのこと。午後5時船に帰着。

場へ、日柄が良いのか3組ほど盛装した結婚式後と思われる人達がグラスをかがげて乾杯しながら記念写真を撮っている。続いてイサク聖堂、壮大な外観だ。次は劇場広場と世界のバレリーナ憧れのマリンスキー劇場（バレリーナの入学には両親の面接もあるとガイドは言っていた）。そして『血の上の救世主教会』、妙な名前は皇帝アレクサンドル2世が暗殺された場所の上に建っていることに由来する。売店にあるピョートル一世が馬に乗っている絵柄の小グラス（ぐい呑み）が気

本会定期会員総会開かる

総務部



二〇一二年五月十九日 於…上野蓬萊閣

五月十九日(土)午後、東京・上野の蓬萊閣で二〇一二年度の会員大会が開催された。正会員の総数三七八名中、委任状による参加を含め三〇四名(出席一七七名、委任状一八七名)が集まった。

開会にあたりあいさつに立った陸会長は、多くの会員らの参加を得て、同郷会主催の各種行事がいずれも滞りなく完了できたことに感謝した。また、関連法令の改定により、社団法人を掲げる廣東同郷会も新たな法制度の求めに応じ、法人改革に取り組んでいることが紹介された。

その後今年度の定時総会に移り、まず議長に副会長の朱銘江氏が推挙され議事に入った。また、議事録署名人には夏東開氏と李旭光氏が選出された。

当日議題に上った前年度の会務報告・会計決算・監査報告、新年度の会務計画・会計予算などは、出席会員ら大多数の賛同を得て、いずれも原案通り承認された。

また、日本の法令の改定により社団法人の新法人への改組を控え、定款の変更が必要となるが、この日の総会では新たに策定された定款案が審議され、質疑応答を経て出席者の大多数の賛同を得て新たな定款が承認された。この日承認された新定款は、新法人移行時より発効する。

「社団法人廣東同郷会」では正副会長らによる研究チームを立ち上げ、専門コンサルタントの助言を得ながら、来春以降での「一般社団法人廣東同郷会」への移行を目指している。

また、陸会長は「一般社団法人」への移行にあたっては、多くのハードルが立ちほだかり、同郷会が従前と同じ活動を展開するためには一層の努力と会員各位の協力と理解が必要で、そのために更に知恵を絞って行きたいと語った。

定時総会は全ての議事を終えて閉幕し、ひき続き同会場で懇親のための夕食会が催された。

四川・新疆を行く

朱銘江

「中国僑聯海外委員、海外青年委員年會」に参加して

中国僑聯主催による海外委員、海外青年委員年次總會が7月4日四川省成都市で開幕し、世界五十七の国と地域から二四〇余名の海外委員が出席した。日本からは朱銘江が参加しました。

會議の冒頭、あいさつに立った中国僑聯の林軍主席は、僑胞が果たしうる5つの役割を提起しました。

1、中外文化友好交流の提唱者となること。2、中国經濟社会發展の熱心に参画すること。3、平和統一の積極的な推進者となること。4、調和の取れた華僑社会を擁護すること。5、自覚して公共外交を実践していくこと。

中国僑聯は常に華僑華人のことを気にかけて、その正当な權益が守られるよう配慮しているとのメッセージが伝えられました。

會議の後半では、カンボジア・セネガル・ベルギー・イタリア・オーストラリア・フィジー及び米国から参加した代表がそれぞれの居住国の国情と僑情について報告しました。

また、専門家が招かれ、広範な僑胞が興味を抱く中国が直面する諸問題について解析し、国家の政策についても詳細な報告がなされました。

成都での會議を終え、参加者は四川省内と新疆ウイグル自治区の2ルートに分かれ視察旅行に出かけました。

私は新疆ルートを選択し、各国から参加した120余名の代表らと7月5日午前に成都を立ち、ウルムチ経由で中国最西端の街新疆ウイグル自治区カシユガル市へ飛びました。

新疆ウイグル自治区は中国の西北部に位置し、166万平方kmの面積は、全中国の6分の1を占めています。新疆第2の都市カシユガル(喀什)は現在經濟特区に指定され、中央アジア諸国とは5つの口岸(陸地の開港場)とカシユガル國際空港とで結ばれ、その發展の潜在力は計り知れません。

7月6日、一行は6台のバスを連れ、カシユガルからパキスタンの方向へ向かい、195km先に位置するカラコル湖(喀拉庫勒湖)を目指しました。パミール高原を越え天山山脈と崑崙山脈を眺めながらけわしい山道をバスは登って行きます。パミール高原には湖が多く点在し、中でも大きいのがカラコル湖です。標高は3600mに達し、面積は十平方km以上。富士山の頂上にも匹敵する標高に位置する湖の向こうの雪山は7km級の天山山脈の山並みが続きます。

7月7日午前、カシユガル市内を見学しました。カシユガルは古くから栄えた交易の要衝で、イスラム文化が色濃く残る地域でもあります。市内にそびえるエイテイガルモスク(艾提尕爾清真寺)は国の「重点文物保护单位(重要文化財)」に指定され多くの信者の崇敬を集めています。

そして、カシユガル市街地の中心部に位置する人民広場には今でも巨大な毛沢東主席の像が聳えています。文化大革命が終結し、改革開放政策が推し進められて三十数年を経て、毛沢東主席に対する「三七開」(鄧小平氏が打ち出した毛沢東氏に対する評価、過失と功勞の比を三対七とした)の評価が浸透した今日、既に過去のものとなったと思われる毛主席への敬慕の念が今も多くの市民の間で受け継がれていることが、新鮮に感じられました。

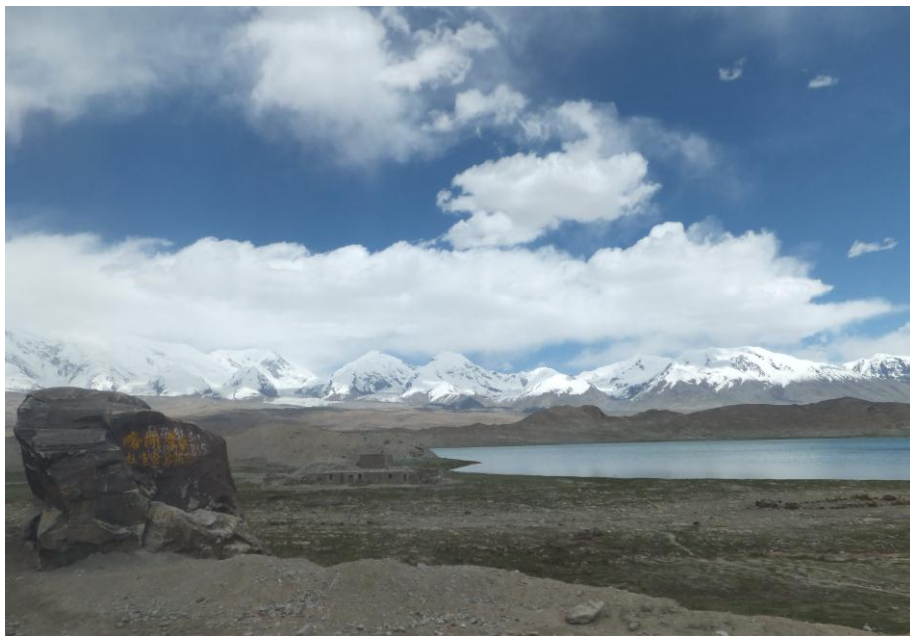
7月7日午後、カシユガルを後にした一行は空路ウルムチへ、



崑崙山脈(左)天山山脈(右)の境目



帕米爾高原(パミール高原)



喀拉庫勒湖 (海拔 3600m)



力強いカシュガルのスローガン



カシュガルは今年市制 60 周年



カシュガル旧市街



カシュガル新市街



喀什艾提尕爾清真寺（カシュガル・エイティガルモスク）



吐魯番達板城の風力発電（トルファン）



吐魯番柏孜克里克千佛洞遺跡

ウルムチからは陸路トルファンへ向いました。トルファンは新疆ウイグル自治区のほぼ中央に位置し、首府ウルムチの東南約180 kmのところ。海拔がマイナスの盆地で、夏場は特に暑いが湿気がないので空気はサラツとしていました。ウルムチからトルファンに向かう街道は一直線に伸び、緩やかに下っていくのが分かりました。途中の達板城という街を通過する頃、道路の両サイドには無数の風力発電の風車が現れました。厳しい気象条件ではあるが、吹き荒れる大風を利用して自然資源を有効に活用している光景が見られました。

人口六十三万のトルファンもシルクロードの要衝として古くから栄えた街。七割強ウイグル族を中心に少数民族が占めています。西遊記でも有名な火焰山や、この地域がイスラム社会になる前の古代の仏教遺跡、高昌故城・交河故城などが点在します。

高昌故城は漢民族によって築かれた古代の都市国家高昌国の遺跡。トルファン市街から東に約四十五 km、火焰山南麓にあります。そして観光客は「驢的(ロバタクシー)」に乗り、遺構を巡ります。

高昌故城はほぼ正方形をなし、東西1600 m、南北1500 mにも及びます。王城・内城・外城と3部分に分かれ、居住区は北に、手工業区は南にあったとのこと。西南から東南にかけての一角がとりわけよく残っており、北部は破損が激しいようでした。建物は日乾レンガによって築かれ、アーチ型の出入口が多く見受けられました。漢代には高昌壁が築かれたという記録があるようです。5世紀、蘭州出身の漢人、麴氏一族によって麴氏高昌国が成立し、以後640年に唐の太宗によって滅ぼされるまで、約140年間存続したそうです。9世紀末、唐が全面的に撤退した後、十世紀にはウイグル人の「高昌大王府」がおかれました。高昌故

城はその後300年間ウイグル人の拠点として栄えましたが、十三世紀にチンギス・ハンの遠征軍に襲撃され、遂には廃墟となりました。

7月9日、一行はトルファンを後にし、ウルムチへ向かいました。海拔マイナストルファンから出発すると、どの方角へ向かうにも上り坂を登るようになります。まさに「歩歩高昇!」。地元の人たちはトルファンを旅立つ旅人に対して「祝你歩歩高昇! (とんとん拍子に出世しますように!)」と祝福するそうです。

ウルムチは新疆ウイグル自治区の首府、自治区最大の都市で、ユーラシア大陸のほぼ中央。世界一海から離れた都市といわれ、どの海へ出るにも2 km以上の距離があるといえます。今日のウルムチはすでの中国の他の省会と変わらず大都会で、高層ビルが立ち並び、市内で馬やラクダを目にすることまずありません。ウイグル族を中心に多くの少数民族と漢族が暮らしています。

新疆ウイグル自治区人民政府が中心となり、新疆生産建設兵団、商務部、外交部、国家発改委(国家発展・改革委員会)など29の部門が共同主催し、北京、上海、広東など沿海各市、省人民政府が協力して開催される「中国—欧亜博覧会」は、9月1日〜5日までの会期でウルムチで開催されます。二回目の開催となる今回の博覧会では、中国と中央アジア諸国の間で首脳外交が繰り広げられ、新疆と周辺各国が相互の経済貿易、金融、文化、科学技術、人文等の領域の交流と発展を促進する役割を果たしています。

「十二五(第十二次5カ年計画)」期間において、豊富な資源を蓄えている新疆は、中央アジアへのゲートウェイとしての新たな発展段階を迎え、多くの投資を呼び込もうと世界中にその扉を開いています。



高昌故城驢的(ロバタクシー)



吐魯番火焰山(トルファン)



烏魯木齊二道橋自由市場



新疆政府晚宴“烤全羊”(ヤギの姿焼き)



烏魯木齊(ウルムチ)市の発展を語る吉爾拉衣沙木丁(ジルラ・イサムッディン)市長

【更正啟事】

致親愛的讀者：

感謝諸位鄉親讀者一向給予本刊的支持與愛護。

本刊第 60 期(2012 年 1 月 15 日出版)第 29 頁下方，刊載了一張陸會長等參加在澳門舉辦的世界華人紀念辛亥革命一百周年大會時向主辦單位贈送昔日孫中山先生在橫濱的合影照片的消息。

現將該相片的說明文「孫中山先生在橫濱期間與僑界領袖合影的照片」，更改為「中華國民黨留日橫濱支部民國二年三月六日歡迎理事長孫中山先生紀念攝影」。特此更正，並感謝讀者一向對本刊的關懷。

本刊是聯繫家鄉與鄉親的橋樑，也是我們共同成長的園地，希望諸位讀者繼續給予我們支持。

謝謝大家。

廣東同鄉會《會刊》編輯部 啟

會務動向

總務部

第廿四屆理事會 第九次理監幹事聯席會議

日期：二〇一二年一月七日（星期六）下午五時三〇分

地點：本會館三樓會議室

出席者：陸煥鑫、朱銘江、符順和、夏東開、羅博英、張康權

李旭光、李國松、梁啟成、何子嵐、孔潔貞、徐永贊

麥耀發、潘創治、劉精華、王華南

主席：陸煥鑫

報告及決議事項

一、電腦教室開講，由尹星(伊達星雄)先生擔當。定二月四日開始，每星期六開辦。十三時至十五時(初級班)，十五時半至十七時半(高級班)。

學費：二萬四千元 三個月計十二回。(會員：一萬八千元)
二、中國語教室(普通話)開講，由孔潔貞女士擔當。定二月五日開始，每星期日開辦。十五時至十六時半。

學費：三萬七千元 五個月計二十回。(會員：二萬元)
三、東日本大振災賑災再捐五十萬圓。

四、討論改組一般社團法人事宜，特聘司法書士小原滿先生出席。

五、由於五月初黃金週之故，該月理事會推遲一週定為五月十三日召開，都心散步會定為五月十四日舉行。

六、逝世會員：葉瑞吉先生、黃紹勇先生，謹致哀悼。

七、新入會員：甄小文先生、伍幹惠女士、潘維君女士

■第廿四屆理事會第十次理監幹事聯席會議

日期：二〇一二年一月十五日（星期日）下午三時三〇分

地點：橫濱中華街聘珍樓

出席者：陸煥鑫、朱銘江、符順和、夏東開、羅博英、張康權

李旭光、李國松、梁啟成、孔潔貞、徐永贊、潘創治

劉精華、郭少東、郭學恆、譚偉忠、黃興齊、王華南

主席：陸煥鑫

報告及決議事項

一、會員大會餐飲費用增值，改為每位六千円。

二、三月二十五日箱根溫泉旅行會參加費定每人七千円（會員），不足

數目由會補助。

三、繼續研討「一般社團法人」改組事宜。

四、新入會員：芥川幸一先生、羅清福先生、李國紹先生

■第廿四屆理事會第十一次理監幹事聯席會議

日期：二〇一二年二月四日（星期六）下午五時三〇分

地點：東京日比谷聘珍樓

出席者：陸煥鑫、符順和、夏東開、羅博英、張康權、李旭光

李國松、梁啟成、孔潔貞、徐永贊、潘創治、劉精華

郭少東、郭學恆、譚偉忠、何子嵐、李承旺、王華南

主席：陸煥鑫

報告及決議事項

一、目前本會所擁有之不動產評價額與現實不符，濱崎會計顧問提議請專業不動產鑑定士鑑定，一致通過付諸實行。

二、何子嵐先生介紹本會的廣東語教室現況，其運營管理繼續請何

子嵐先生負責。

三、一月十四日下午六時，中國駐日本大使館在館內隆重舉辦了二

〇一二年旅日華僑華人新春招待會。程永華大使在招待會上發

表了熱情洋溢的講話，僑團代表分別致辭和祝酒。陸煥鑫會長、

朱銘江副會長、符順和副會長應邀出席。

四、一月十四日下午二時，浙江同鄉會新年會在新橋維新號舉行，

陸煥鑫會長代表本會出席道賀。

五、一月二十一日中午十二時，北省同鄉聯合會新年會在上野蓬萊

閣舉行，符順和副會長代表本會出席道賀。

六、一月二十二日中午十二時，江蘇同鄉會新年會在新橋維新號舉

行，陸煥鑫會長代表本會出席道賀。

七、一月二十六日下午六時，廣東要明鶴同鄉會新年會橫濱中華

街大珍樓新館舉行，朱銘江副會長代表本會出席道賀。

八、一月二十八日中午十二時，留日台灣省民會新年會在東京華僑

會館舉行，朱銘江副會長代表本會出席道賀。

九、二月一日，神奈川縣日本中國友好協會新年會，符順和副會長

代表本會出席道賀。

十、退會會員：張碧麗女士

■第廿四屆理事會第十二次理監幹事聯席會議

日期：二〇一二年三月三日（星期六）下午五時三〇分

地點：橫濱中華街聘珍樓

出席者：陸煥鑫、朱銘江、符順和、夏東開、羅博英、張康權

李旭光、梁啟成、徐永贊、劉精華、何子嵐、黃興齊

王華南

主席：陸煥鑫

報告及決議事項

一、新年會報告：

一月十五日新春聯歡成人祝賀暨獎學金頒獎典禮於橫濱中華街聘珍樓舉行，荷蒙中國大使館劉偉地領事伉儷及各友好團體代表多人出席。參會人數三百六十七名。收入：二十八萬八千円。支出：三百十九萬六千八百十円。

二、濱崎會計顧問報告本會的不動產再評估進行情況。

三、司法書士小原滿先生辭退本會改組一般社團法人的申請工作。

四、二月七日下午六時半，橫濱華僑總會新春聯歡會在橫濱中華街玫瑰大酒店舉行，陸煥鑫會長代表本會出席道賀。

五、二月九日下午六時，香港特區政府駐東京經濟貿易代表處在東京麗思卡爾頓酒店舉行「香港春節晚會」，朱銘江副會長、徐永贊理事代表本會出席道賀。

六、二月五日，福建同鄉會在箱根舉行新年會，符順和副會長代表本會出席道賀。

七、江門市僑聯倡議植樹造林，本會積極響應並決定認捐一百棵，並已向主辦單位匯入人民幣五萬元。

八、新聘佐藤會計事務所協助本會的一般社團法人改組申請工作。

九、橫濱華僑總會會長謝成發先生榮獲NHK地域放送文化賞，三月二十六日將舉辦祝賀會，本會委派朱銘江副會長出席道賀。

十、東京華僑婦女會將於三月八日舉行婦女節祝賀會，本會委派符順和副會長出席道賀。

十一、由國僑辦國外司和廣東省僑辦共同舉辦的廣東華僑華人社團負責人研習班將於三月底在穗舉行，本會委派陸煥鑫會長參加。

■第廿四屆理事會 第十三次理監幹事聯席會議

日期：二〇一二年四月七日（星期六）下午四時三〇分

地點：廣東同鄉會會議室

出席者：陸煥鑫、朱銘江、符順和、夏東開、羅博英、張康權

李旭光、潘創治、梁啟成、李國松、劉精華、何子嵐

黃興齊、孔潔貞、王華南

主席：陸煥鑫

報告及決議事項

一、會計顧問濱崎先生提出預算案，佐藤稅務會計事務所公益法人NPO部門經理土田先生提出「定款」改正案。

二、三月八日，東京華僑婦女會舉辦三八婦女節慶祝會，符順和副會長代表本會出席道賀。

三、三月二十六日，橫濱華僑總會會長謝成發先生榮獲NHK地域放送文化賞祝賀會，在橫濱中華街大珍樓舉行，朱銘江副會長代表本會出席道賀。

四、四月四日清明節，是日上午十一時本會援例在橫濱大芝台「中華義莊」舉行掃墓祭祀活動，祭拜結束後在橫濱中華街聘珍樓午膳。約三十人與會。

五、四月五日上午十一時，橫濱山手中華學校舉行捐款者芳名錄揭幕暨紀念教室命名典禮，陸煥鑫會長、朱銘江副會長、符順和副會長應邀出席道賀。

六、三月二十七日至四月二日，國僑辦國外司和廣東省僑辦合辦的廣東華僑華人社團負責人研習班在穗舉行，陸煥鑫會長參加。

七、三月二十五日至二十六日，溫泉旅行會在箱根花月園酒店舉行，天氣晴朗、春光明媚，遠眺富士美景，皆大歡喜。參加者五十名。本會負擔二十一萬九千六百円。

八、三月二十八日、澳門動漫文化產業協會會長徐明達先生一行來訪，本會假東京日比谷聘珍樓為一行洗塵接風。

九、五月十二日之理事會、時間改為四時開始。

十、五月十三日將舉辦假日銀座步行會。

十一、新入會員：黃巧玲女士、陳婉媚女士、吳志華先生、李秉樑先生、何國營先生。

■第廿四屆理事會第十四次理監幹事聯席會議

日期：二〇一二年五月十二日（星期六）下午四時

地點：廣東同鄉會會議室

出席者：陸煥鑫、朱銘江、符順和、夏東開、羅博英、張康權

李旭光、潘創治、梁啟成、何子嵐、孔潔貞、徐永贊

譚偉忠、王華南

主席：陸煥鑫

報告及決議事項

- 一、五月二日下午六時至九時，正副會長及濱崎會計顧問、土田顧問等在橫濱中華街聘珍樓舉行會議，磋商更改「定款」事宜。
- 二、贊助一萬圓給茉莉花女聲合唱團舉行成立五週年紀念音樂會。
- 三、四月二十三日下午四時，西新橋TS大廈年會在東京兜町平和不動產大廈舉行。朱銘江副會長、王華南事務局長出席。目前屋租尚無改變云。
- 四、是日理事會蒙濱崎會計顧問、土田部門經理出席，共同研討更改「定款」事宜。
- 五、退會會員：辻英李佳、辻悠李佳

■第廿四屆理事會第十五次理監幹事聯席會議

日期：二〇一二年六月十六日（星期六）下午四時

地點：廣東同鄉會會議室

出席者：陸煥鑫、朱銘江、符順和、夏東開、羅博英、張康權

李旭光、潘創治、梁啟成、何子嵐、孔潔貞、徐永贊

譚偉忠、李國松、王華南

主席：陸煥鑫

報告及決議事項

- 一、是日理事會土田顧問出席說明「定款」更改事宜。
- 二、六月二日下午六時，廣東省僑辦陳仰豪巡視員一行來訪，本會於溜池山王聘珍樓舉行座談交流會。陸煥鑫會長，符順和副會長負責接待。
- 三、六月九日下午二時，在本會所舉行正副會長會議、討論「定款」改正事宜。
- 四、今年廣東省僑辦舉辦的夏令營，因無人報名，取消參加。
- 五、推舉羅博英理事為東京華僑總會常務理事。
- 六、第三屆世界江門青年大會在馬來西亞沙巴州亞庇市舉行，朱銘江副會長、譚偉忠幹事代表本會出席。在此屆大會上，朱銘江副會長榮獲世青會「十大傑青」獎。
- 七、西新橋TS大廈租金可能在十月有所變動。
- 八、神奈川交響管絃樂團受邀將在廣東（廣州·中山·深圳）開演奏會，本會決定贊助五十萬圓，預祝演出成功。
- 九、充實本會網站主頁，以期擴大宣傳效應。
- 十、七月份理事會改為七月二十一日下午五時半召開。
- 十一、新入會員：梁永安先生、梁瀨京子女士。

友好往來活動照片選登 編輯部

本會認捐 100 棵數價值五萬人民幣支持江門植樹造林活動



2012 年 3 月 17 日 於：廣東省江門市

本會援例掃墓牲醴祭品前往橫濱中華義莊祭拜先友之靈



2012 年 4 月 4 日清明節 於：橫濱中華義莊地藏王廟

友好往來活動照片選登 編輯部

中山日報社方炳焯社長一行四名蒞日訪問



中山日報社方炳焯社長(前左 4)一行蒞日訪問，本會聯合橫濱中山鄉友會假座橫濱中華街荔香尊酒家舉辦歡迎晚宴。會後與會者一起在橫濱關帝廟前合影留念。(2012 年 7 月 23 日)

■ 編 集 記 ■

朱銘江

本會的社團法人改組工作正在緊鑼密鼓地進行中，為了適應日本的新法令制度，本會正全力以赴致力於「社團法人」蛻變成為「一般社團法人」。

這項改組工作難度甚高，複雜且艱鉅，為使能順利改組成功，理事會專門成立了由會長牽頭的研究小組，我們還聘請了專家顧問為我們獻計獻策。此次改組工作，可謂是 1965 年本會正式註冊成立以後面臨的一次挑戰。萬一改組申請被駁回，本會將會面臨解散的厄運。

「只有努力，才能改變！只要努力，就能改變！」這是本人在新疆喀什見到的一句堅強有力的標語，但願我們也能夠如此。

我們真誠希望諸位鄉親們繼續關注和支持我們的工作。

友好往來活動照片選登 編輯部

澳門動漫文化產業協會徐明達會長一行來訪本會設宴歡迎



左起本會鄧廣智會員、朱銘江副會長、(澳門)鄧紫瑩小姐、(澳門)徐明達先生、符順和副會長、日本華藝聯郭敏副會長、徐永贊理事、(華藝聯)唐亞明副會長、(華藝聯)東強會長合影留念(2012年3月28日於日比谷聘珍樓)

廣東省僑辦陳仰豪巡視員一行來訪，本會舉辦座談交流會



左起東莞市外僑局陳良國副局長、日本華藝聯郭敏副會長、符順和副會長、陸煥鑫會長、廣東省僑辦陳仰豪巡視員、中新社駐日特派員謝國橋記者、廣東省僑辦經科處王丹主任科員(2012年6月2日於溜池山王聘珍樓)